



## 第29回プラズマ・核融合学会年会一般講演募集

一般講演を以下の要領で募集します。一般講演希望者は期日までにお申し込みください。

1. 会場：クローバープラザ（福岡県春日市）

2. 会期：2012年11月27日(火)～11月30日(金)

### 3. 講演申込期限

**Webによる受付締切；2012年8月6日(月)12:00**

- ・一般講演申込は、原則としてWebで受け付けます。【Web講演申込記入上の注意】に従って、期限までに申し込んでください。どうしてもWebからのお申し込みができない場合は、申込用紙(事務局までお問合せください)を2012年8月6日(月)17:00本会必着でご郵送ください。
- ・Webでの申し込みは上記締切期限を過ぎますとアクセスできなくなりますのでご注意ください。
- ・Web登録が受け付けられると、登録完了画面が表示され、受付番号を記載した電子メールが連絡代表者に送られます。この電子メールが届かない場合は 正常に登録されていないことが考えられますので、その場合には8月8日(水)17時までに必ず事務局までご連絡ください。
- ・同一登壇者による複数講演は可能です。
- ・発表の可否、講演番号は9月初め頃、電子メールでお知らせします。
- ・講演申込で登録された登壇者名、講演題目がそのままプログラムに記載されます。受付締切後はこれらの項目の変更は認められません。
- ・やむを得ず年会当日に講演できなくなった場合には、速やかに事務局に連絡してください。

### 4. 講演予稿集について

**Webによる講演予稿原稿提出期限：2012年10月26日(金)**

- ・【予稿原稿作成上の注意】に従って、必ず期限までに予稿原稿を提出してください。
- ・予稿原稿は原則としてWebページから送信してください。どうしてもWebから送信できない場合には、予稿原稿を紙に印刷し、2012年10月26日(金)17:00必着で、事務局宛に郵送願います。なお、FAX、電子メールへの添付による提出は受け付けません。
- ・提出期限後においては、すでに提出された予稿原稿の内容書き換えあるいは掲載取り下げは認められません。
- ・11月5日(月)以降にすべての予稿をWeb上で公開いたします。ただし、予稿を閲覧する際には、予稿原稿受理通知のWebページでお知らせするパスワードの入力が必

要です。なお、講演なしで年会参加を予定されている方には参加事前登録の登録終了画面にてパスワードをお知らせします。

- ・予稿集は冊子体では配布いたしませんので、ご自分に必要な予稿原稿はWebページからダウンロードして印刷の上ご持参ください。
- ・10月号会誌と同送いたします「年会プログラム冊子」は、年会ご参加の際、各自で必ずお持ちください。

### 5. ポストデッドライン(PD)講演(ポスターのみ)

- ・講演申し込み締切後に、有意義でかつ緊急に発表する価値があると認められる結果が得られた場合には、ポストデッドライン講演として申し込むことができます。
- ・Webでの指示に従い、11月12日(月)～11月16日(金)17時まで事務局まで所定の内容を電子メールで送信してください。
- ・申し込み内容は事前に審査され、11月23日(金)までに採択結果を通知します。
- ・審査の結果、発表が認められない場合もあります。

### 6. 講演者の資格

- ・一般講演の講演者は原則として本会会員に限ります。入会手続きを完了していない場合は講演が認められません。
- ・講演手続きと同時に入会手続きを行うことが可能です。詳しくはWebをごらんください。
- ・外国人の場合は非会員であっても登壇できますが、参加費が別料金となります(参加費の項目を参照)。

### 7. 一般講演の発表形式

- ・口頭発表およびポスター発表とします。口頭発表は1題目につき一律15分(発表10分、質疑5分)を予定しています。
- ・口頭発表ではパソコン用プロジェクタを用いて講演していただきます。
- ・口頭発表の件数が限られておりますので、口頭発表を希望してもポスター発表になる場合があります。また、連続講演の指定はお受けできません。

### 8. 講演募集分野

- 発表内容は、以下に記す分野に関して最近行われた研究で、学術的に価値のある未発表のものに限ります。
- (1)プラズマ基礎 (2)プラズマ応用 (3)核融合炉心プラズマ

関係 (4)核融合炉工学関係 (5)核融合関連技術 (波及技術)

## 9. 関連行事

- ・特別講演, 特別企画, シンポジウム等の最新の情報については学会 Web ページをごらんください。
- ・学会賞の授与式を本年会で行います。

## 10. 懇親会

11月28日(水)19時より「石蔵酒造博多百年蔵」にて懇親会を開催します。年会会場から懇親会会場まで無料バス(110名限定)でお連れします。ふるってご参加ください。

## 11. 保育

・今年会におきましては、お子様をお持ちの参加者の利便をはかるため、保育サービスを用意いたします。詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。

## 12. 現地連絡先・実行委員長

第29回年会 現地実行委員長：白谷正治 (九州大学)

### 年会に関するお問合せ：

学会事務局 Tel 052-735-3265 plasma@jspf.or.jp  
http://www.jspf.or.jp/jspf\_annual2012/

### ■特許法の新規性にかかわる例外規定適用の指定について

当学会では、会員の研究発表の環境整備の一環として特許法における新規性の例外規定の適用を受けるために学術団体の指定を申請いたしました。平成8年7月24日付けで、許可が下りました。

これにより、当学会が主催する年会、シンポジウムなどの学術集会において会員が発表した原稿、図面等の文書について、必要な手続きを行っていただければ、6カ月まで特許法における新規性が失われません。

今後、会員が特許法30条第1項(実用新案法第11条第1項において準用する場合を含む)の適用を受けるために必要な証明書の発行を希望される場合には、当該学会規定に定める書類を作成の上、事務局まで申請してください。

会員の皆様には、この制度を活用くださるようお願いいたします。

### ■Web 講演申込記入上の注意

下記 Web サイト内のオンライン申し込みページからご登録ください

\*オンライン申し込み Web サイト：  
[http://www.jspf.or.jp/jspf\\_annual2012/](http://www.jspf.or.jp/jspf_annual2012/)

- ・講演申し込み内容の中には省略できないものがあります。その場合、注意画面が出ますので指示に従ってください。
- ・講演分野の欄には下記の一般講演分野細目に付した番号

を記入してください。

- ・下記の例を参考にキーワードを3つまで記入してください。
- ・連絡代表者の方を記入する氏名欄と著者を記入する氏名欄があります(連絡代表者は原則として登壇者となります)。後者には登壇者を含む全員のお名前をご記入ください。
- ・講演内容要旨はプログラム編成上の参考としますので、十分に内容がわかるように記述してください。
- ・講演申し込み時に講演受付番号をお知らせいたします。訂正、確認の際に必要になります。
- ・非会員の外国人が申込を行う場合は、お近くの学会正会員を連絡代表者とし、登壇者の会員番号欄には連絡代表者の会員番号をお書きください。

一般講演分野細目：主分野1件、また必要であれば、さらに従分野(主分野に次いで関係の深い分野)を1件(合わせて2件まで)

注意：昨年までの細目分類番号から変更されていますのでご注意ください。最近新たに活発な活動が出てきた分野、逆に発表件数がほとんどない分野等を考慮して変更した箇所があります。

1. プラズマ基礎
  2. 放電・プラズマ応用
  3. スペースプラズマ (宇宙プラズマ・天文)
  4. プラズマ計測 (プラズマ素過程, 原子分子, レーザ計測等を含む)
  5. 平衡・安定性
  6. 閉じ込め・輸送・乱流
  7. プラズマ加熱・電流駆動・高エネルギー粒子物理
  8. SOL・ダイバータ物理・定常運転
  9. 高ベータ・コンパクト系の物理
  10. 慣性核融合
  11. 高エネルギー密度プラズマ・高出力レーザー応用
  12. プラズマ加熱・粒子加速技術 (イオン源, 電磁波源等を含む)
  13. 電源・マグネット超伝導技術
  14. 真空・材料・プラズマ対向機器 (第一壁, ダイバータ等を含む)
  15. 炉設計・炉工学 (ブランケット, 燃料技術, トリチウム取り扱い等を含む)
  16. その他
- \*理論も、1-16の細目内で選んでください。

キーワードの例（英語でもよい）：

・カオス，渦，径電場，輸送障壁，MHD 安定性，電流駆動・SOL，プラズマシース，熱流，爆縮，照射一様性，イオン温度，レーザー散乱，データ処理，材料損傷，スパッタリング，ダイバータ，ヘリコンプラズマ など

### ■ 予稿原稿作成上の注意

- ・予稿原稿はA4縦長サイズ用紙に上下左右各15mmの余白をおいて、できれば英文で作成してください。
- ・一般講演は、1ページ以内、その他の招待講演、特別講演、特別企画、シンポジウム等での発表者は2ページ以内で作成してください。Webページには原稿見本を用意しています。
- ・枠内左上隅の指定位置に学会事務局から通知された講演番号を記入してください。
- ・講演題目は中央揃えにして一行目から書いてください。
- ・予稿原稿の講演題目は講演申込時のものと必ず同一にしてください。
- ・講演題目（和文および英文）の下に著者名および所属略称（和文および英文）を書き、1行以上の空行をおいた上で本文を書き出してください。
- ・著者が多い場合、英文著者名の記載を5名程度とし後はet al.にしてもかまいません。
- ・図表および写真は原稿内にそのまま貼り付けてください。
- ・Webから送信される場合は必ずPDFファイルとして作成してください。

### ■ 参加費および懇親会費について

年会会場受付において大量の現金を扱うことに伴う種々の危険を避けるため、参加費および懇親会費の事前払い込みを実施しております。年会運営を安全かつ円滑に行うための取り組みですので、なにとぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

#### (1) 一般講演のご登録をされる方：

従来どおり「一般講演申し込み画面」からご登録ください。

#### (2) 発表はしないで参加のみされる方：

「参加申し込み画面」から御登録ください。

- ・いずれの場合も、登録終了後、8月中旬以降順次、事務局からハガキ型払込取扱票（全国のコンビニエンスストアで使えます）を郵送いたしますので、期日までにお払い込みください。
- ・オンライン登録がお済みでも、期日までに払い込みいただけない場合は、当日参加受付料金を頂戴いたしますので、御留意ください。
- ・納入された参加費は、原則として返金いたしません。
- ・事務処理の合理化をはかるため、原則として参加事前登録を行いますので、当日参加受付の場合には、参加費を1,000円割り増しさせていただきます。皆様のご協力とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 1. 参加事前登録受付期間：10/31(水)まで

	一般	学生
(1)正会員	8000円 (不課税) [登壇可]	3500円 (不課税) [登壇可]
(2)非会員	10000円 (税込) [登壇不可]	4000円 (税込) [登壇不可]
(3)外国籍のAPS/EPS 会員	8000円 (税込) [登壇可]	3000円 (税込) [登壇可]
(4)その他の外国籍のか た	10000円 (税込) *登壇する場 合には+2500円	4000円 (税込) *登壇する場 合には+1500円

## 2. 11/1(木)～年会当日

	一般	学生
(1)正会員	9000円 (不課税) [登壇可]	4500円 (不課税) [登壇可]
(2)非会員	11000円 (税込) [登壇不可]	5000円 (税込) [登壇不可]
(3)外国籍のAPS/EPS 会員	9000円 (税込) [登壇可]	4000円 (税込) [登壇可]
(4)その他の外国籍のか た	11000円 (税込) *登壇する場 合には+2500円	5000円 (税込) *登壇する場 合には+1500円

備考：

- ・シニア会員：2500円（不課税）[登壇可]
- ・2012年3月31日時点で満66歳以上のかたは事前登録の有無に関わらずこちらの料金になります
- ・賛助会員企業に属していられる方は正会員価格の参加費でご参加いただけます。

## ■インフォーマルミーティングの募集

インフォーマルミーティング開催希望者は、締切期日までに Web で申し込んでください。代表者に後日、会場と日時をご連絡します。なお、調整をお願いする場合がありますことをあらかじめご了承ください。

- ・当学会がご用意するのは会場のみです。設営と片づけは代表者の方が責任をもって行ってください
- ・学会二日目（11月28日）夜は懇親会が行われますので、インフォーマルミーティングは、開催できません。
- ・会場の使用時間は21時までとなっています。この時間の5分前までに片づけを終えて、係員の点検を受けてください。時間延長は不可です。

応募期限：2012年 8月 6日(月)昼12時

記入事項：

1. ミーティングのタイトル
2. 世話人 氏名・連絡先・会員番号
3. 開催希望日：11/27(火)・11/29(木)
4. 参加見込み人数
5. その他（希望事項など）

実施レポートについて：

年会の様子に参加できなかった方々へ紹介するため、インフォーマルミーティング世話人の方に、発表の内容の要約と主な議論についての簡単なレポート（1,000字程度）をお願いしております。年会終了後1週間以内に学会事務局まで提出ください。